



ホームページ <https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/minamisenju2/index.html>



「つながり」を生み出す教師の援助

園長 立石 晃子

待ちに待ったプール遊びが始まり、毎朝、親子でプールに水が入っていないか覗く光景が見られます。子供たちの「楽しみ！」に保護者の皆様が共感している姿がとてもいい時間だなあとほほえましく見えています。

さて、私たち教育公務員は、教育公務員特例法第21条に「教育公務員は、その職責を遂行するために、絶えず研究と修養に努めなければならない。」と教育への課題意識を持ち、情報収集に努めながら広い視野で職務を遂行するために、常に研修に励む努力が課せられています。本園の園内研究会は「『つながり』を生み出す教師の援助 - 幼保小の円滑な接続を目指して - 」を研究主題に取り組んでいます。幼児が、同年齢の子供、異年齢の子供、教職員、保護者、地域といった幼児を取り巻く様々な「ひと・もの・こと」とつながること、一つ一つの体験が相互に結び付き、充実した幼稚園生活を送れるようになることを目指しています。

そこで本園では、様々な「つながり」を生み出す環境をつくっています。6月は年少もも組が汐入ふれあい館2歳児クラスに出掛け、大好きになった園歌を歌ったり、ダンスを一緒に踊ったりしてきました。園内でも異年齢の交流は盛んです。もうすぐ夕涼み会とのことで、年中たんぼ組と年長ばら組は一緒に盆踊りを踊っていました。そして年長ばら組は、汐入小学校5年生と交流、一緒にリレーを楽しみました。幼小の接続は互恵性のある交流だけでなく幼児期の経験を小学校教育につなげるカリキュラムの接続も求められています。

夏季保育では都立産業技術高等専門学校との交流、2学期には第三中学校の勤労留学もあり、汐入地域の乳幼児から高等専門学校の学生までつながりをもつことになります。子供たちが充実した幼稚園生活を送り、つながる嬉しさや安心感をもち、併せて汐入の街が大好きになってほしいなと思います。



楽しいこといっぱい！子どもたちの園生活

< 3 歳もも組 >

泥遊び、水遊び、シャボン玉！ 外遊びは気持ちいいね。

外遊びが大好きなもも組の子供たち。天気が良い日が続き、子供たちは毎日、「今日は外で遊べそうだね。」「水遊びしようかな！」とウキウキしながら戸外へ遊びに行っています。その際、子供たちなりに「今日は暑そうだから、帽子をかぶるのを忘れないようにしなくちゃね。」「水筒の水、たくさん飲んだよ。」と自分自身の体調管理にも気付けるようになってきました。今後も気温が高くなることが予想されますが、子供たちとその都度暑い日の過ごし方も考えていきます。

また、子供たちは少しずつ学級の友達の名前を覚え始め、親しみをもって挨拶をしたり、「これは〇〇ちゃんのハンカチだから届けてくる。」「今日、〇〇ちゃんはお休みなの？」と友達に関心をもったりする姿も見られるようになってきました。学級全員で遊ぶ時間や集合時には、みんなで遊ぶと楽しいという思いがもてるような活動を取り入れていきます。7月、夏の行事も多く、「日本の夏」を体感して過ごせるように遊びや製作、行事へ取り組んでいきます。

< 4 歳たんぽぽ組 >

友達と一緒にいると楽しいことがいっぱい見つかるね！

外遊び、水遊びが大好きなたんぽぽ組の子供たちは、雨が降っていなければ元気よく外遊びで草花や、砂や泥、水の感触を全身で楽しんでます。

室内では中型積み木で素敵な屋根付きの家を作り、友達とイメージを共有しながらごっこ遊びをしています。同じ道具を持ったり、同じものを身に着けたりすることで、友達への親しみや安心感が生まれています。友達の作ったものを見て「どうやって作ったの？教えて」「いいよ、この紙でね...」と子供同士で教え合う姿もみられるようになりました。

7月、七夕や夕涼み会、水遊びにプール！この時期ならではの行事や遊びを思い切り楽しみつつ、友達とのつながりをつくり、深めていけるよう楽しんでいきます。

< 5 歳ばら組 >

毎日が新しい発見！きっとできる♪パワーで頑張ろう。

ばら組がお世話をしている畑では野菜がぐんぐん生長しています。「先生！見てピーマン（パプリカ）大きいよ！！」と、パプリカは隣で育てているピーマンの3倍ほどの大きさになっていますが、まだ緑のままです。畑に残っていた白菜をカタツムリに食べさせると、知らない間に幼虫が生まれていたり、カタツムリが卵を産んでいたり、いろいろなことを発見し、毎日楽しそうに観察しています。七夕製作では、飾りの意味や七夕の由来を話しました。「お星さま！私の願いごと、望遠鏡で覗いてね！」などをお願いしている姿もありました。「よし、きっときっとできる♪」と最後はいつも大合唱な、ばら組です。課題のある活動に取り組み、自分でやってみよう！と張り切っています。

1学期もあとわずかです。夏ならではの行事や遊びを楽しみながら、学級のみinnで一緒に活動に取り組む充実感をたくさん味わえるよう援助していきます。